

# 北海道オープンデータ官民ラウンドテーブル要望募集要領

北海道オープンデータ官民ラウンドテーブル（以下、「ラウンドテーブル」といいます。）の要望募集について、この要領によります。

## 1. オープンデータとは

オープンデータとは二次利用可能なルールのもと、機械判読に適したファイル形式でデータを公開することです。

道ではホームページの他、「北海道オープンデータポータル (<https://www.harp.lg.jp/opendata/>)」でデータ公開を行っています。

（オープンデータの定義）

国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるよう、次のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータをオープンデータと定義する。

- ① 営利目的、非営利目的を問わず二次利用可能なルールが適用されたもの
- ② 機械判読に適したもの
- ③ 無償で利用できるもの

（「オープンデータ基本指針」（平成29年5月30日 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部））

## 2. 北海道オープンデータ官民ラウンドテーブルとは

ラウンドテーブルとは、データを活用したい民間企業等とデータを保有する道が直接対話する場を設けることです。

公開されていないデータのオープンデータとしての公開、利用しづらい形式で公開されているデータの利用しやすい形式での公開などの要望を受け、民間ニーズを把握して、データの価値向上と多様なサービスの出現に貢献します。

## 3. データの要望

要望されるデータは北海道が所有するデータのうち、次のものとしします。

- (1) 現在公開されていないデータをオープンデータとして公開してほしい
- (2) 現在公開されているが、PDFなど利用しづらい形式のため、利用しやすい形式で公開してほしい。
- (3) 現在公開されているが、必要な項目がないため、項目を追加して公開してほしい。

## 4. 要望できる方

北海道のデータを活用して社会貢献、サービスを行いたい、企業、団体、個人が要望できます。

## 5. 募集期間

令和2年9月25日から令和2年10月14日 17時00分まで

## 6. 募集方法

北海道の簡易申請フォームから要望内容を送付してください。

下記 URL または右の QR コードからアクセスできます。

<https://www.harp.lg.jp/1NcbCuhC>



QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

## 7. ラウンドテーブルの開催日

令和 2 年 11 月 5 日（木）13 時 30 分からの開催を予定しています。

（開催場所は道庁本庁舎を予定）

## 8. ラウンドテーブル当日のプレゼンテーション

要望された方には、当日に、データの公開要望及び現状抱えている課題、データの具体的な活用方法等についてプレゼンテーションを行っていただきます。事前に準備等をお願いします。

なお、具体的な調整については、後日、事務局から別途ご連絡いたします。

また、当日の様子や写真、プレゼンテーションした内容については北海道のホームページ等で公表されます（公表不可の場合は、事前に連絡をお願いします）。

## 9. 留意事項

- 要望された全ての方が採用されるわけではありません。事務局で選考を行い、当日にプレゼンテーションを行っていただく方には、後日別途ご連絡します。
- 道庁が保有しないデータや、存在しないデータなどに関しては、要望内容をとりまとめ、後日ホームページでその旨を公表します。
- 不明な点があれば、下記の問い合わせ先にご連絡ください。
- 要望は日本語で記載してください。
- 提出された要望の内容については、事務局から関係部局等と共有させていただく場合があります。
- 提出された要望については、基本的に北海道のホームページ及び「北海道オープンデータポータル」でオープンデータとして公表されます。その場合、要望者の企業名、団体名、氏名は記載しません。

## 10. 問い合わせ先

<事務局>

〒060-8588 北海道札幌市中央区北 3 条西 6 丁目

北海道総合政策部情報統計局情報政策課 IoT 推進 佐々木、喜多

電話：011-204-5172 FAX：011-232-3962

メール：joho.opendata@pref.hokkaido.lg.jp